



～平成 20 年度環境省大雪山エコツーリズム支援事業～

『地域を元気に！エコツーリズムを考える』

- 日 時／平成 21 年 2 月 13 日(金) 13 時 00 分～14 時 30 分
- 会 場／東川町農業改善センター大ホール（開場 12 時 30 分）
- 参加費／無 料
- 主 催／環境省北海道地方環境事務所
- 協 力／東川町、東川町観光協会
- 申込先／環境省東川自然保護官事務所

FAX（別紙参加申込書あり）にて申し込み下さい。

FAX、パソコンが無い方は、電話（Tel0166-82-2527）にて申し込み下さい。

恵まれた自然環境や文化、歴史、名人など、「ひがしかわのいいところ」を交流につなげ、経済と住民参加の機会を生み出すエコツーリズム。それには何よりひがしかわの住民がひがしかわをよく知り、磨く方法を学ぶことが必要です。この機会に地元ひがしかわを元気にするためにも、一人一人この貴重な機会を大切にして下さい。“エコツーリズムなんて私には関係ない？”と思っている方、是非会場へ足を運んでみて下さい。自分の中で何かが変わるかもしれません。

PROGRAM プログラム

13:00 開会

13:10 ◆講演：「ひがしかわを拠点とした大雪山エコツーリズム」（仮称）
講師：南 正人 氏（ワイルドライフコミュニティ研究所代表）

質疑応答

14:30 閉会



【南 正人氏 プロフィール】

日本のエコツーリズム推進の立役者である「ピッキオ」（第1回エコツーリズム大賞 受賞）の代表取締役及び NPO 法人ピッキオ理事長を経て、現職。長年、日本のエコツーリズムの推進に多大な貢献を果たされてきた。「科学的な視点を持ったインタープリター」が、「活動地での野外調査で得たリアルタイムの情報を」、「楽しくわかりやすいエンターテイメント」を実践してきた。また、宮城県の離島・金華山のシカの長期追跡研究を開始し、400 個体のシカの一生を継続観察中。軽井沢で自然環境の保全と活用を行うエコツーリズムを展開すると同時に科学的な視点をもった環境教育プログラムを提供。研究の成果を、論文、一般書に紹介している。著書多数。